

成人歯科健診の実施期間は2月29日(土)まで



生涯自分の歯でしっかりかんで食べられるように 成人歯科健診を受けましょう

市では、今年度20・30・40・45・50・55・60・65・70歳になる人を対象に、成人歯科健診を実施しています。対象になる人には昨年の6月下旬に受診券をお送りしています。また、10月末時点で未受診の人には12月上旬にはがきをお送りしています。平成29年度の成人歯科健診の結果、「歯周病のある人」の割合は、年齢が上がるごとに増加しています(図1)。

歯周病は歯を失う原因のひとつです。さらにおし歯や歯周病は生活習慣病などの全身の健康と関連があります。歯の喪失予防や健康維持のためにも、この機会にかりつけ歯科医をもち、歯科健診を受けましょう。

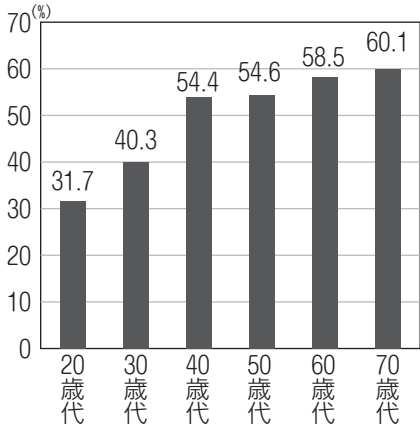


図1:市内の「歯周病のある人」の世代別割合(平成29年度)

■口腔ケアは介護の基本

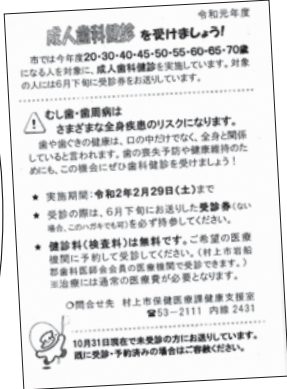
口腔ケアは誤嚥性肺炎やインフルエンザを予防します。在宅歯科医療連携室は介護が必要で歯科医院への通院が困難な高齢者などを対象に在宅歯科医療の申し込みや、歯や歯ぐきの痛み、入れ歯などの相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。

●とき

月・火・水・金曜日(祝日は除く)
午前9時～正午、午後3時～5時

●問い合わせ

村上市岩船郡在宅歯科医療連携室
(飯野3丁目10番11号)
☎・FAX 62・7747



受診券かはがきを持って
歯科医院へ行ってね



「歯科健診の勧め」

村上市岩船郡歯科医師会

会長 佐久間 利則 氏



衣食住の内、食の部分で、最初に使用される身体の器官は「お口」です。お口の健康無くして全身の健康はあり得ません。良くかむことが出来なければ、胃腸に負担がかかるばかりではなく栄養の吸収も良くありません。その結果、体調を崩しがちになり、全身の健康が損なわれてしまいます。村上市歯科保健計画(第2次)の目標にもなっていますが、「生涯自分の歯でしっかりかんで食べられる」という事は健康を保つ上でとても大切なことです。ご自分では症状や不快感、違和感が無くても歯科健診により小さな異常を見つけることができます。どんな病気でも早期発見、早期治療は良い結果に繋がります。

「私は口の中が汚いので歯医者さんに見せるのが恥ずかしいから、健診も行かない」とお聞きすることがありますが、大丈夫です!我々歯科医師は、その状態から驚くほど綺麗で健康的なお口の状態に変えることが出来ます。そのためにも、まずは歯科健診を受けることをお勧め致します。

幸い村上市では歯科保健計画(第2次)に基づいて成人歯科健診などが、ライフステージ毎に行われています。

歯科健診を通じて、村上市岩船郡歯科医師会も市民の皆さまのお口の健康維持増進に協力いたします。

●問い合わせ 保健医療課健康支援室 ☎53-2111 (内線2440～2443)